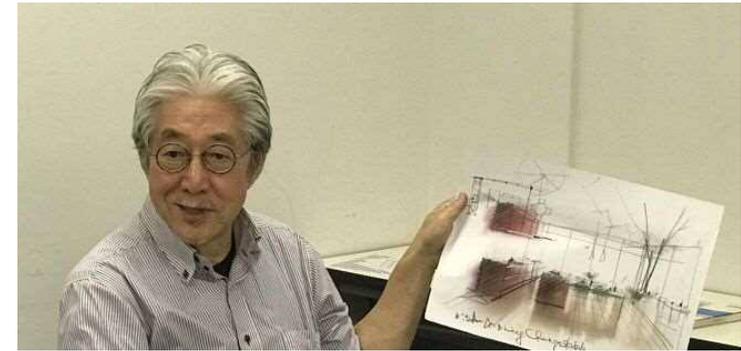


『接客時に活用できる！』早描きスケッチ



カリキュラム

1. 客前スケッチの基本
 - 1) 10秒で描く
 - ①家具（ダイニングテーブル、ソファ他）
 - ②建具（窓、ドア他）
 - ③設備（キッチン、バスルーム他）
 - ④テクニックの習得
 2. 客前スケッチの応用
 - 1) 1分で描く
 - ①部屋（リビング空間、水廻り空間など）
 - ②空間（LD空間、DK空間、LDK空間など）
 - ③テクニックの習得
3. 客前スケッチの着彩
 - 1) 3分～5分で着彩（色鉛筆）
 - ①部屋（リビング空間、水廻り空間など）
 - ②空間（LD空間、DK空間、LDK空間など）
 - ③テクニックの習得



講師 長谷川 矩祥 氏
(はせがわ のりよし)

【プロフィール】

日本楽器製造株式会社（現在のヤマハ株式会社）入社。長年、音楽楽器のデザインに携わり、中でもジョン・レノンやサンタナのギターデザインを担当した。その後住宅空間デザインを担当。1992年ヤマハリビングテック株式会社住空間デザイン室室長を経て、現在は空間プランナー、パース、プレゼンテーションテクニック研修講師として活躍中。

35,000部発行のベストセラー「インテリア・スケッチトーク」（グラフィックス社刊）、スケッチの入門書「メモスケ」「コミスケ」「プレスケ」（ハウジングエージェンシー刊）他著作多数。

